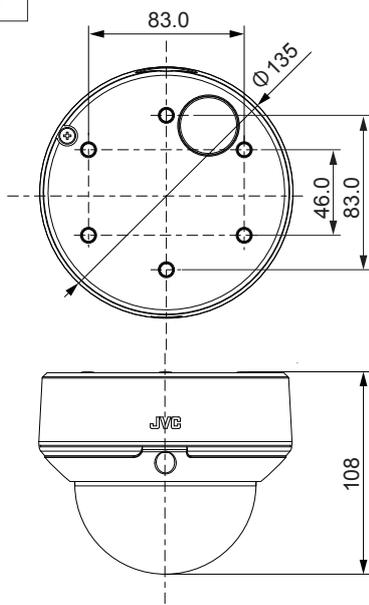


機種名 TK-HS221WPR

表記なき単位:mm

寸法図



規格

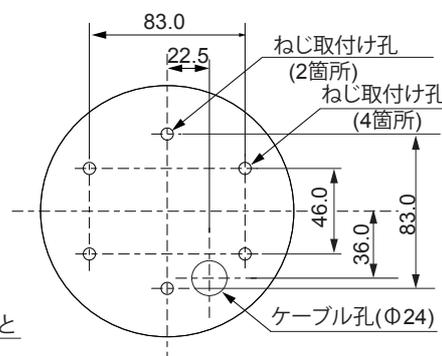
質量：約 700 g

使用材料

取付ねじ	ステンレス製ねじ M4 x 12 mm以上
使用数	4本または2本

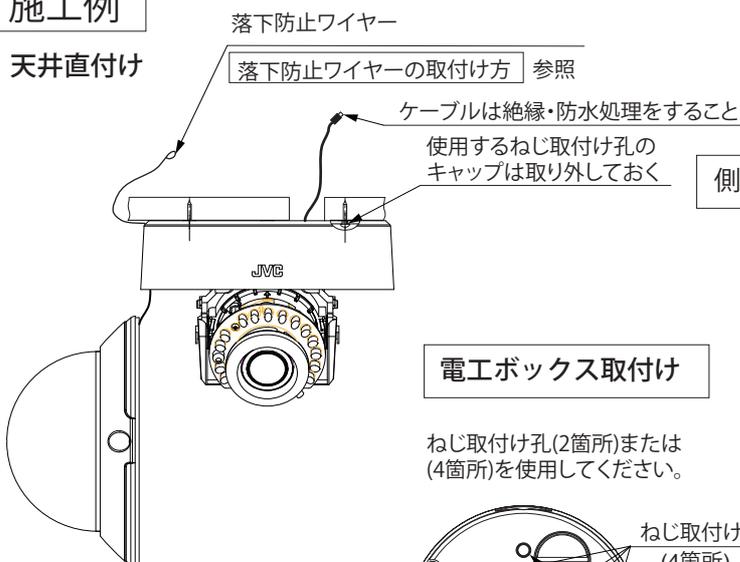
梱包箱、取扱説明書に表示している添付品・付属品のうち、スクリュー(M4)×4、スクリュー(φ4.1)×4、スクリューアンカー×4は添付されていません

天井加工例

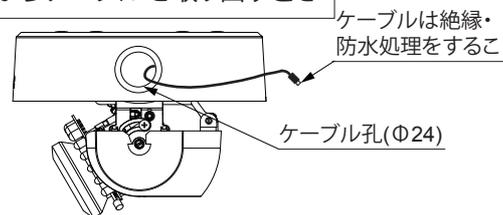


施工例

天井直付け

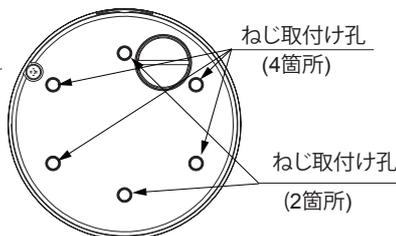


側面からケーブルを取り出すとき



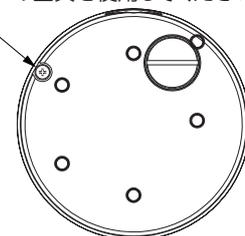
電気ボックス取付け

ねじ取付け孔(2箇所)または(4箇所)を使用してください。



落下防止ワイヤーの取付け方

内径4mm以上、外径9mm以下の落下防止ワイヤーの金具を使用してください。取付けねじ



注意事項

- 1.取付けねじの強度は、1本で総質量の10倍に耐えられる材質(ステンレス製)を選択すること。
- 2.壁面強度は本機の総質量の10倍以上の強度を確保できること。強度が取れない場合は必ず補強を施し、強度を確保すること。
- 3.ケーブル類は、確実に防水処理を施すこと。ケーブル孔とケーブルの隙間は防水処理をして完全にふさぐこと。ケーブル接続部が雨水にて水没しないよう考慮し施工すること。
- 4.使わないケーブル孔には添付のスクリューホールプラグを防水処理をして確実に取り付けること。
- 5.側面からケーブルを取り出すときはケーブル引き出し口を上に向け施工しないこと。ケーブル引き出し口を横にした場合は、ケーブルをU字にたわませるなどケーブルを伝って雨水が入らないよう施工すること。

- 6.添付のシリカゲルを取り付けること。
- 7落下防止のため、天井スラブまたはチャンネルと接続する落下防止ワイヤーを取り付けること。落下防止ワイヤーはカメラの質量を考慮し、十分強度のあるものを使用すること。また、落下防止ワイヤーは天井構造物と本機を絶縁するよう設置すること。
- 8.屋外にて電気ボックス等を使用して取り付ける場合、電気ボックスに防水処理を施すこと。防水処理をしない場合は、ボックスに水抜き用の孔を設け外部に雨水が排水されるよう考慮すること。
- 9.使用しないねじ取付孔は付属のキャップを取り付けること。